

# 考・努・感

尾張旭市立旭中学校

旭中学校ウェブサイトもご覧ください。

<http://www.owariasahi.jp/asahi-j/>

## 過程を大切に！～野外活動に向けて～

いよいよ野外活動・高遠林間学校まで、3週間を切りました。先日は、火の舞の人たちがリハーサルを行い、改めて火の怖さを体感していました。また、先週からは実行委員会・しおり係・ミニレク係・室長会・有志発表の人たちなど、たくさんの人たちが野外活動に向けてラストスパートに入りました。授業後のそれぞれの活動の様子を見学しましたが、どの係・どのグループからも『野外活動を成功させよう!』という共通の思いを感じることができました。

野外活動の3日間をより充実したもの・楽しいものにするためには、それまでの過程(準備・練習等)をどれだけ大切にできたかが重要になってきます。残り3週間、今の気持ち・姿勢をみんなが大切にして15日(日)の朝を迎えましょう。



### (各クラスの「スタディタイム」)

	体 験	料 金
A	みそ造り	1,080円
B	みそ造り	1,080円
C	置き時計作り体験	2,560円
D	リ्यूター体験 (パーパーウエイ作り)	1,620円
E	そば打ち体験	1,080円
F	まゆクラフト体験	500円
G	土鈴作り体験	380円
H	オルゴール作り体験	2,510円

※ 体験によっては、博物館等への入館料も含まれています。

※ 「置き時計作り体験」ですが、学年懇談会の資料では2400円となっておりますが、消費税が入っておりませんでした。正式な金額はこちらになります。申し訳ありませんでした。



希望が重なり『じゃんけん大会』になったクラスもありましたが、無事に決定しました。野外活動の最終日に、クラスメイトと楽しい思い出をつくりましょう。



### (今週の予定)

26日(火) 内科検診(E~H)

27日(水) 家庭訪問(~5/6)

※4時間授業

尿検査予備日

☆ 今週末には野外活動の“しおり”を配布する予定です。休みのうちにじっくりと目を通し、3日間の活動を頭の中に入れておこう!



### 【保護者の皆さんへ】

先日は、あいにくの天候にもかかわらず、PTA総会・学年懇談会・部活動懇談会にご参加いただき、ありがとうございます。それぞれの担当から話をさせていただきましたが、全てに共通することは、家庭と学校が共通理解をはかって、子どもたちに接していくことだと思います。2年生という大切な一年間、職員一同責任をもってお子さんと向き合っていきたいと思っています。一年間よろしくお願ひします。

## 危険な歩きスマホは法規制して

民生委員 内海 将行

察する。

(福島県 74)

危険な「歩きスマホ」に罰金を科すなど、法規制を求める声が出ている。賛成である。最近、この「歩きスマホ」は、自転車で乗りながらのスマホ使用も含めて、ますますひどい状況になっていると感じている。

交差点や歩道での人と人の接触、人と自転車との接触、駅のホームでの転落……。あきれるばかりである。「歩きスマホ」による事故は、かなりあるのではないかと推

ても理不尽だ。

ぜひ法制化して、罰則を設けて欲しい。法規制は一方で、その行為(歩きスマホ)をする人も守ってくれるのだから。

車を運転中の携帯電話は厳しく規制され、検挙さえされる。それなのに、危険な「歩きスマホ」が現状のままではよいのだろうか。他人に危険を及ぼす行為を、いつまでも放置しておいていいはずはない。例えば、交通ルールを守って車を運転していても加害者になりかねない現状は、どう考え

朝日新聞 (4月20日)



## やっぱりマナーに期待したい

中学生 松林 由華

ないかと心配になります。

(長崎県 14)

歩きながらスマホを使っている人が多くて、危ないなと思います。車の運転中にスマホをいじったり、電話したりする人も見かけます。事故につながる可能性があるので、やめて欲しいです。

私は、お正月に混雑した神社に行った時、スマホを夢中で触っている人とぶつかりそうになりました。邪魔だなあと思っし、お年寄りにぶつかってケガをさせ

私もスマホを持っていますが、歩きスマホはしません。周りの同級生たちもそうです。どうしてマナーを守れないのでしょうか。

でも、法律で規制することまでは、しなくてもいいと思います。やっぱり、みんなのマナーに期待したいからです。みんながきちんとマナーを守り、周囲が安心できるようになればいいのではないのでしょうか。私もマナーを守ります。

左の中学生の投稿は、右の投稿を読んで投稿したものです。

「法律で規制することはない。やっぱり、みんなのマナーに期待したい。」

胸にぐっときたのは、私だけではないと思います。何か決まりをつくり、その決まりを守る・守らせることは、ある意味簡単です。しかし、「なぜ、そのことをしてはいけないのか?」「なぜ守らないといけないのか?」を理解しない限り、違った場面で同じような失敗を繰り返したり、周囲の人に迷惑をかけたりますでしょう。私もやっぱりこの女の子と同じ考えで、規制ありきではなく、“人のマナー”に期待したいと思います。これからの学校生活、みんなのマナーに期待しています。

14歳といえば、みんなと同じ年頃です。もし、あなたが右の記事に対して自分の意見を述べなくてはならないとしたら(今回の女の子は自主的に書いたと思いますが・・・)、あなたはどんな意見を言えますか?こういった日々の生活の中に疑問をもつでしょうか?何気なく過ごす中にも、“考える”習慣を養ってほしいと思います。